

令和3年度東京都立羽村特別支援学校年間指導計画

学 部	中学部	学 年	第3学年	
教科等名	国語	グループ名	A	
ねらい	(1) 日常生活に必要な身近な言葉を身に付ける。 (2) 人との関わりの中で、自分の思いをもち伝えようとする。 (3) 読み聞かせなどを通して、言葉のよさを味わい、言葉を使おうとする態度を養う。			
担当教員				
年間授業時数	35 単位時間			
使用教科書	「こくご☆☆☆」「子どもがしあげる手づくり絵本 あいうえおあそび（下）かな文字へんしん術」			
月	題材名	時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）	備考
4 5 6 7	聞こう・話そう	13	<p>○読み聞かせ</p> <p>○物語などの映像鑑賞</p> <p>◆読み聞かせに注目し、いろいろな絵本などに興味をもつ。</p> <p>◆教員と一緒に絵本などを見て。登場するものや動作などを思い浮かべる。</p> <p>◆教員と一緒に絵本などを見て、時間の経過などの大体を捉える。</p> <p>◆絵本などを見て、好きな場面を伝えたり、言葉などを模倣したりする。</p> <p>◆教員の読み聞かせに応じ、音声を模倣したり、表情や身振り、簡単な話し言葉などで表現したりする。</p> <p>◆身近な人からの話しかけに注目したり、応じて応えたりする。</p> <p>◆伝えたいことを思い浮かべ、身振りや音声などで表す。</p> <p>○挨拶、簡単な台詞の表現</p> <p>◆挨拶をしたり、簡単な台詞などを言ったりする中で、言葉や表現に慣れ、身に付けていく。</p> <p>○簡単な指示を聞き、それに応じた行動をとる。</p> <p>◆3語から4語で構成する指示や説明を聞き、意図を理解する。</p> <p>◆指示や説明に応じて思考したり判断したりする。</p>	
9 10 11 12	書こう	14	<p>○文字に興味をもち、書こうとすること</p> <p>◆教員が文字を書く様子をみようとしたり、身の回りにある様々な文字に対して指さしをしたりする。</p> <p>◆教員が文字を書く様子を模倣して、自分なりの書き方で文字に見立てた形を書く。</p> <p>○自分名前や物の名前を文字で表したり、書いたりすること</p> <p>◆具体物や絵、写真などと単語や文字カードとを一致さ</p>	

			<p>せられる。</p> <p>◆見本となる文字をなぞったり、書けるようになった文字をマスの中を書いたりして表す。</p>
1 2 3	読もう	8	<p>○絵本などを読む</p> <p>◆絵本などを見たりすることで、身近にある事物や事柄、生き物などが表現されていることに気付く。</p> <p>◆絵本や写真を指さしたり、意識を向けたりする。</p> <p>◆絵や写真、シンボルマークなどが表す意味を識別する。</p> <p>◆言葉のもつ音やリズム、イメージを感じる。</p> <p>◆登場するものの動作などを思い浮かべる。</p> <p>◆時間の経過などの大体を捉える。</p> <p>◆シンボルマークや標識などの特徴に気付き、意味を考えたり、意味に沿った行動をしたりする。</p> <p>◆好きな場面を伝えたり、言葉などを模倣したりする。</p>
通年	<p>言葉の特徴や使い方に関する学習</p> <p>言語文化に関する学習</p>		<p>○物の名前や動作を表す言葉</p> <p>○身近なものの名前を表す言葉</p> <p>○体の部位を表す言葉</p> <p>◆身近な人の話し掛けや会話などの話し言葉に慣れ、言葉が、気持ちや要求を表していると感じる。</p> <p>◆日常生活でよく使われている平仮名を読む。</p> <p>◆身近な人との会話を通して、物の名前や動作など、いろいろな言葉の種類に触れる。</p> <p>○昔話などの読み聞かせ</p> <p>◆昔話や童謡の歌詞などの言葉の響きやリズムに親しむ。</p> <p>○物語に関連した手遊びなど</p> <p>◆遊びを通して、言葉のもつ楽しさに触れる。</p> <p>○クレヨンや鉛筆など、色々な筆記具で書くこと</p> <p>◆いろいろな筆記具に触れ、書くことを知る。</p> <p>◆筆記具の持ち方や、正しい姿勢で書くことを知る。文字に興味をもち、書こうとする。</p> <p>○なぞり書きなどの書字学習など</p> <p>◆それぞれ正しい持ち方や姿勢で書く。</p> <p>○2020 東京オリンピック・パラリンピックに関連した書籍等の読み聞かせ</p> <p>◆競技や施設についての理解を高め、オリンピック・パラリンピックへの興味を深める。</p> <p>○五輪や国旗についての学習</p> <p>◆国際理解を高め、五輪の内容についての興味を深める。</p>

学 部	中学部	学 年	第3学年	
教科等名	国語	グループ名	B	
ねらい	(1) 日常生活に必要な身近な言葉を身に付ける。 (2) 人との関わりの中で、自分の思いをもち伝えようとする。 (3) 読み聞かせなどを通して、言葉のよさを味わい、言葉を使おうとする態度を養う。			
担当教員				
年間授業時数	35 単位時間			
使用教科書	「こくご☆☆☆」「子どもがしあげる手づくり絵本 あいうえおあそび(下) かな文字へんしん術」			
月	題材名	時数	○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点)	備考
4 5 6 7	聞こう・ 話そう	13	○読み聞かせ ◆教員の読み聞かせに応じ、音声を模倣したり、表情や身振り、簡単な話し言葉などで表現したりする。 ○挨拶、簡単な台詞の表現 ◆挨拶をしたり、簡単な台詞などを言ったりする中で、言葉や表現に慣れ、身に付けていく。 ○簡単な指示を聞き、それに応じた行動をとる ◆3語から4語で構成する指示や説明を聞き、意図を理解する。	
9 10 11 12	書こう	14	○文字に興味をもち、書こうとすること ◆教員が文字を書く様子を模倣して、自分なりの書き方で文字に見立てた形を書く。 ○自分名前や物の名前を文字で表したり、書いたりすること ◆具体物や絵、写真などと単語や文字カードとを一致させられる。 ◆見本となる文字をなぞったり、書けるようになった文字をマスの中に入れて表す。	
1 2 3	読もう	8	○絵本などを読む ◆絵本などを見たりすることで、身近にある事物や事柄、生き物などが表現されていることに気付く。 ◆絵や写真、シンボルマークなどが表す意味を識別する。 ◆登場するものの動作などを思い浮かべる。	
通年	言葉の特徴や 使い方に関する学習 言語文化に関する学習		○物の名前や動作を表す言葉 ○身近なものの名前を表す言葉 ○体の部位を表す言葉 ◆日常生活でよく使われている平仮名を読む。 ◆身近な人との会話を通して、物の名前や動作など、いろいろな言葉の種類に触れる。 ○クレヨンや鉛筆など、色々な筆記具で書くこと ◆筆記具の持ち方や、正しい姿勢で書くことを知る。文字に興味を持ち、書こうとする。 ○なぞり書きなどの書字学習など	

		<ul style="list-style-type: none">◆それぞれ正しい持ち方や姿勢で書く。○2020 東京オリンピック・パラリンピックに関連した書籍等の読み聞かせ◆競技や施設についての理解を高め、オリンピック・パラリンピックへの興味を深める。○五輪や国旗についての学習◆国際理解を高め、五輪の内容についての興味を深める。	
--	--	---	--

学 部	中学部	学 年	第3学年	
教科等名	数学	グループ名	A	
ねらい	(1)身の回りの物の色・形・大小・多少・長短に気付き、具体物を使って操作することができる。 (2)身の回りの物の数を表現したり、形の違いを捉えたりする力を養う。 (3)数学の学習に関心をもって取り組もうとする態度を養う。			
担当教員				
年間授業時数	35 単位時間			
使用教科書	「ゆっくり学ぶ子のための『さんすう』④(くり上がり、くり下がり、2けたの数の計算)」			
月	題材名	時数	○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点)	備考
4 5	身近な色や形を知ろう	6	(色) ○2～3色の中から色の弁別を行う ◆色の違いに気付き、見分ける力を養う。 (形) ○異なる2つの形の中から、見本と同じ形を選び、形の違いを意識する ◆丸や三角など形の違いに気付くことができる。	
6 7	物の大きさの違いを知ろう	6	(大小) ○大きさの違う型はめなどを用いて、決められた位置に当てはめる ◆物の大小を意識してその違いに気付くことができる。	
9 10	長い物と短い物	8	(長短) ○具体物の長さを比べ、どちらかを選択する ◆長さの測定に関する意識をもつ。	
11 12	数えよう	6	(数唱) ○ゲームなど数に関する活動の中で、教員と一緒に数唱を行う。 ◆具体的な活動を通して数への関心や理解を深める。	
1 2 3	集めよう	9	<数と計算> ○具体物を操作して10の集まりを作る。 ◆活動を通して、数のまとまりを意識する。	
通 年	計算		<数と計算> ○数唱、一対一対応、分類、計数、大小比較 など ◆基本的な計算方法を身に付ける。	

学 部	中学部	学 年	第3学年
教科等名	数学	グループ名	B
ねらい	(1)身の回りのものの色・形・大小・多少・長短に気付き、具体物を使って操作することができる。 (2)身の回りのものの数を表現したり、形の違いを捉えたりする力を養う。 (3)数学の学習に関心をもって取り組もうとする態度を養う。		
担当教員			
年間授業時数	35 単位時間		
使用教科書	「ゆっくり学ぶ子のための『さんすう』④(くり上がり、くり下がり、2けたの数の計算)」		

月	題材名	時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）	備考
4 5	身近な色や形を知ろう	6	<p>（色）</p> <p>○2～3色の中から色の弁別を行う</p> <p>◆色の違いに気付き、見分ける力を養う。</p> <p>（形）</p> <p>○異なる2つの形の中から、見本と同じ形を選び、形の違いを意識する</p> <p>◆丸や三角など形の違いに気付くことができる。</p>	
6 7	物の大きさの違いを知ろう	6	<p>（大小）</p> <p>○大きさの違う型はめなどを用いて、決められた位置に当てはめる</p> <p>◆物の大小を意識してその違いに気付くことができる。</p>	
9 10	長い物と短い物	8	<p>（長短）</p> <p>○具体物の長さを比べ、どちらかを選択する</p> <p>◆長さの測定に関する意識をもつ。</p>	
11 12	数えよう	6	<p>（数唱）</p> <p>○ゲームなど数に関する活動の中で、教員と一緒に数唱を行う</p> <p>◆具体的な活動を通して数への関心や理解を深める。</p>	
1 2 3	集めよう	9	<p><数と計算></p> <p>○具体物を操作して10の集まりを作る</p> <p>◆活動を通して、数のまとまりを意識する。</p>	
通年	計算		<p><数と計算></p> <p>○数唱、一対一対応、分類、計数、大小比較 など</p> <p>◆基本的な計算方法を身に付ける。</p>	

学 部	中学部	学 年	第3学年	
教科等名	音楽	グループ名	1段階	
ねらい	(1) 音楽表現に必要な歌唱、器楽、音楽作り、身体表現の技能を身に付ける。 (2) 音楽を表現する意図をもち、音楽を味わいながら聴くことができる。 (3) 音楽活動する楽しさや経験を活かし、生活を潤いあるものにする。			
担当教員				
年間授業時数	70 単位時間			
使用教科書	「音楽☆☆☆☆」			
月	題材名	時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）	備考
4 5	音楽のもつ 楽しさを感じて主体的 に表現しよう	11	○歌唱「校歌」など手話の歌 器楽「ワカワカ」 身体表現 リズムあそび、ダンスなど 鑑賞「花」など春に関する歌や曲 ◆曲に合わせて、歌う。 興味をもって、楽器を鳴らす。 見本と同じように、身体を動かす。 音に集中して聴き分ける。	
6 7 9	ハーモニー や様々なリ ズムに合わ せて表現し よう	19	○歌唱「涙そうそう」など 器楽「てんさぐぬ花」など 身体表現「めでたいめでたい」など 鑑賞「サマーサンバ」 ◆旋律に合わせて、声量を調節して歌う。 旋律に合わせて、楽器を鳴らす。 リズムに合わせて、友達と一緒に身体を動かす。 自分の好きな音楽を選んで鑑賞する。	
10 11	文化祭に 向けて 準備をしよ う	20	○歌唱 羽ばたき祭の歌など 器楽 はばたき祭の曲など 身体表現「エイサー」など 鑑賞「赤とんぼ」など ◆旋律に合わせて、声量を調節して歌う。 旋律の一部を楽器で演奏する。 拍を感じて、友達と一緒に身体を動かす。 音に合わせて画像を動かしながら鑑賞する。	
12 1	様々な日本 の伝統音楽 を楽しもう	10	○歌唱「花は咲く」など手話の歌 器楽 箏・和太鼓の演奏など 身体表現「日本の民舞」など 鑑賞「日本の伝統音楽」など ◆旋律に合わせて歌う。 見本と同じように楽器を鳴らす。 友達と一緒に身体を動かす。 演奏者や映像に注目して、集中して鑑賞する。	
2 3	卒業式を意 識しよう	10	○歌唱 卒業式の歌など 器楽 和太鼓、箏など 身体表現「日本の民舞」など	

	一年間を振り返ろう		鑑賞「六段の調べ」など ◆旋律に合わせて、主体的に歌う。 曲想に合わせて、主体的に楽器を鳴らす。 曲に合わせて友達と一緒に体を動かす。 演奏者や映像に注目して、集中して鑑賞する。	
通年	世界の音楽		○鑑賞、身体表現 ◆オリンピック・パラリンピックに向けて、世界の音楽を知る。	

学 部	中学部	学 年	第3学年	
教科等名	美術	グループ名	1段階	
ねらい	(1) 様々な平面技法に触れ、描く楽しさを感じながら作品を作る。 (2) 様々な立体技法に触れ、素材に親しみながら作品を作る。 (3) 友達の作品や芸術作品の面白さを感じる。 (4) オリンピック・パラリンピックの美術を知る。			
担当教員				
年間授業時数	70 単位時間			
使用教科書	「エリック・カールの絵本（ぬりえ絵本） ごちゃまぜカメレオン」			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点）	備考
4 5	オリエンテーション	4	○自己紹介、小さい紙に自由に描く ◆新しい教員を知り、簡単な題材に取り組む。	
6 7	様々な技法	12	○様々な技法、色の学習、平面構成など ◆自由に手や腕を動かし作品を作る。 ◆道具の扱い方を知り、作る体験する。 ◆型紙、定規などを使う経験をする。 ◆様々な技法に親しみ、美術の楽しさを感じる。	
	粘土造形	10	○陶芸 ◆土の感触に親しみ、丁寧に作業をする。 ◆「成型→素焼き→釉薬掛け→本焼き」を体験する。	
9 10	染め	4	○染め ◆染めを体験し、布や染めに親しむ。	
11 12	様々な技法	8	○様々な技法 ◆様々な技法に親しみ、興味関心の幅を広げる。	
	「羽ばたき祭」 に向けて	14	○羽ばたき祭の準備、片付け ◆羽ばたき祭に向けて、イメージをもって取り組む。 ○舞台大道具、背景、衣装などを作る。 ◆道具を安全に扱い、目的に合わせて使う。	
	様々な技法	14	○様々な技法 ◆様々な技法に親しみ、美術の幅を広げる。 ◆オリンピック・パラリンピックの中の美術を知る。	
	春の飾り	4	○飾り作り ◆春をイメージした装飾に取り組む。	
通 年	鑑賞		○日本及び世界の平面・立体作品、インスタレーションなどの鑑賞 ◆友達の作品や芸術作品を鑑賞し、よさや美しさを感じる。 ◆日本の伝統文化に触れ、世界の美術を鑑賞する。	

学 部	中学部	学 年	第3学年	
教科等名	保健体育	グループ名	B	
ねらい	(1) 適切な運動の経験を通して、体力の向上や心身の健康の保持増進を図る。 (2) 様々な運動の経験を通して、自己の運動能力を高める。 (3) 集団の中での自分の役割と責任を自覚し、集団行動の充実に努める態度を養う。 (4) 決まりやルールを遵守し、自他の安全に留意する運動する態度を養う。			
担当教員				
年間授業時数	140 単位時間			
使用教科書	「かがくのとも絵本 きゅうきゅうばこ 新版」			
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容 ◆ねらい(評価の観点)	備考
4 ～ 7	体づくり運動	26	○集団行動 ◆リズムによって体を動かす運動に取り組む。 ◆仲間と一緒に運動する力を養う。 ○ラジオ体操 ◆ラジオ体操を身に付ける。	
4 5	陸上競技 「短距離走」	8	○50m走、100m走 ◆決められた距離をゴールまで活動できるようになる。	
	ダンス	13	○リズムダンス ◆リズムに合わせて体を動かす。	
6	体力テスト	3	○体力テスト8種 ◆いろいろな運動を経験する。	
7	水泳	9	○アクアビクス、泳法練習 ◆水中運動に慣れる。 ◆アクアビクスや水中運動を通して、水の中での動きの基礎を身に付ける。 ◆ルールを守って、安全に活動できるようになる。	
9 ～ 12	体づくり運動	24	○体ほぐしの運動 ◆ストレッチなどの心をリラックスさせる運動に取り組む。 ○ラジオ体操 ◆ラジオ体操を身に付ける。	
9	水泳	2	○アクアビクス、泳法練習 ◆水中運動に慣れる。 ◆アクアビクスや水中運動を通して、水の中での動きの基礎を身に付ける。 ◆ルールを守って、安全に活動できるようになる。	
10	縄跳び	9	○一人縄跳び、大縄跳び、ダブルダッチ。 ◆自分に合った跳び方で跳ぶことができる。 ◆連続してジャンプすることができる。	

11	球技 「ハンドベース ボール」	6	○バッティング ◆ボールをよく見て活動する力を身につける。 ○ゲーム ◆簡易ルールのゲームを行う。	
12	球技 「ボッチャ」	4	○オリンピック・パラリンピックについて知識を深める ◆オリンピック、パラリンピックについて学習する。 ○パラリンピック競技のボッチャに親しむ ◆目標物に向かって運動する力を養う。	
1 2 3	体づくり運動	20	○体ほぐしの運動 ◆ストレッチなどの心をリラックスさせる運動に取り組む。 ○ラジオ体操 ◆ラジオ体操を身に付ける。	
1 2	球技 「ボッチャ」	2	○オリンピック・パラリンピックについて知識を深める ◆オリンピック、パラリンピックについて学習する。 ○パラリンピック競技のボッチャに親しむ ◆目標物に向かって運動する力を養う。	
	陸上競技 「長距離走」	7	○長距離走 ◆継続して運動する力を養う。 ◆体力を向上させ、健康の保持増進を図る。	
	保健「自分のからだ」	3	○栄養、けが、女性と男性の違いなど ◆偏食をしないで何でも食べる意識をもつ。 ◆けがの処置の仕方や予防の方法を知る。 ◆男女の違いについて知る。	
3	武道 「相撲」	4	○相撲に関わる映像鑑賞。 ◆相撲の特性を知る。 ◆相撲の作法を知る。 ○基本技術の習得 ◆蹲踞姿勢や四股などの基本動作を繰り返し練習する。	

学 部	中学部	学 年	第3学年	
教科等名	職業・家庭	グループ名	1段階	
ねらい	(1)実践的・体験的活動を通して、職業について関心をもち、将来の職業生活に関わる基礎的な知識や技能を身に付ける。 (2)家庭生活に必要な事柄について触れ、基礎的な知識や技能を身に付ける。 (3)よりよい生活の実現に向けて、課題や解決策に触れ、実践し、学習したことを伝えるなど日常生活において課題を解決する力の基礎を養う。			
担当教員				
年間授業時数	35 単位時間			
使用教科書	「職業・家庭 たのしい家庭科 わたしたちのくらしに生かす」			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点）	備考
4 5 6	オリエンテーション	1	○教科【職業・家庭】について ◆1年間の活動内容を知る。 ◆期待感をもちことができる。	
7	清掃・洗濯をしよう	4	○清掃と洗濯の方法 ◆清掃道具の名称、使い方を知り、清掃の方法について実習する。 ◆洗濯（手洗い）の手順や、干し方、アイロンのかけ方を、実習を通して知る。	
	裁縫の基本を知ろう	3	○基礎縫い ◆糸通し・玉結び・玉止め・並縫いの方法を知る。	
	小物作りをしよう（ミシン・アイロン）	4	○ミシンやアイロンなどの道具の使い方 ◆手順書を確認して安全に道具を使うことを知る。	
	身だしなみを整え、挨拶について知ろう	1	○正しい身だしなみや挨拶について ◆場に応じた服装を知る。 ◆礼儀正しい挨拶の練習をする。	
9 10 11 12	職場見学について調べよう	4	○『ひばり園』でどんな仕事をしているか調べる。 ◆『ひばり園』の仕事について話を聞く。 ○『ひばり園』へ見学に行き、見学先で見たことを発表する。 ◆見てきたことをまとめ、伝えることができる。	
	小物作りをしよう（刺し子）	7	○刺し子の方法 ◆手順書を確認しながら、並縫いの方法を理解する。	
1 2 3	調理をしよう（汁物・炒め料理）	8	○汁物・炒め料理を作る。（調理実習） ◆調理器具、食材の名称を知る。 ◆調理器具を安全に使う方法を知る。 ○栄養素について知る。（三色食品群） ◆食材を三色群に分けて違いを知る。	
	高等部に向けて準備しよう	3	○高等部見学、高等部の生活について ◆高等部を見学し、高等部の授業内容や雰、囲気を知る。	

学 部	中学部	学 年	第3学年	
教科等名	特別活動	グループ名	学級	
ねらい	(1) 心身の調和のとれた個性の伸張を図る。 (2) 望ましい人間関係を形成し、集団への連帯感を深める。 (3) 健全な生活態度を身に付ける。 (4) 学校の中での役割を意識し、社会の一員としての自覚をもつ。			
担当教員				
年間授業時数	35 単位時間			
使用教科書	—			
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点）	備考
4	3年生になって 新学期を迎えて	4	○自己紹介 ○個人目標とクラス目標決め ○係活動決め ◆集団の中で自分の役割（係）を担って活動することで、自信や自己肯定感を育む。 ◆学級や学年の教員・友達に対して、思いやりの気持ちをもってかかわり合う。	
5 6	役割分担して取 り組もう	6	○役割分担 ◆学級集団の中で役割を分担して、自分の役割を意識してやり遂げる。	
7	学期のまとめ① 長期休業中の過 ごし方	3	○家庭での役割（手伝い） ○規則正しい生活と余暇活動 ◆家庭における自分の役割を決め、担う。 ◆休業中の予定や余暇活動について計画を立てたり、希望を出したり、選択したりする。	
9 10	宿泊行事につい て	6	○係活動決め ○振り返り ◆学年集団での活動の中で役割を担い、最後までやり遂げる。 ◆宿泊行事を振り返り、自分自身や友達の頑張りや良かった所を共有する。	
11	周りの人の役立 つことをしよう	5	○交流会等の準備・飾りつけ・買い物学習 ◆小集団での役割を分担して、友達と協力して活動に取り組む。 ◆集団での活動を通して、自分の頑張りや友達の良さに気づき、認め合う。	
12	学期のまとめ② 長期休業中の過 ごし方	2	○家庭での役割（手伝い） ○規則正しい生活と余暇活動 ◆家庭における自分の役割を決め、担う。 ◆休業中の予定や余暇活動について計画を立てたり、希望を出したり、選択したりする。	

1 2	絆を深めよう	6	<ul style="list-style-type: none"> ○集団活動（レクリエーション、ゲーム） ○交流会 ◆小集団の中で友達を意識してレクリエーションやゲーム活動をする。 ◆自治活動など他者とかかわり合いながら活動に取り組む。 	
3	一年間のまとめ	3	<ul style="list-style-type: none"> ○1年間の振り返り ○まとめの会 ○高等部に向けての見通しや目標 ◆3学年での出来事を振り返り、高等部に進級する意識や目標をもつ。 	
通 年	余暇の充実に向けて		<ul style="list-style-type: none"> ○選択して余暇の充実を図る。 ○娯楽活動の施行と実践 ◆カラオケ、DVD鑑賞などより選択し、余暇活動の充実を図る。 	

学 部	中学部	学 年	第3学年	
教科等名	自立活動	グループ名	A	
ねらい	(1) 障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服する。 (2) 必要な知識、技能、態度及び習慣を養い、もって心身の調和的発達の基盤を培う。			
担当教員				
年間授業時数	70 単位時間			
使用教科書	—			
月	題材名	時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）	備考
通 年	※項目と区別に 則して、題材を 選定する	70	<p>※下記項目より、学習内容とねらいを設定する。</p> <p>○ストレッチ・感覚統合遊び （身体の動き・健康の保持）</p> <p>◆教員の介助を受け入れ、身体の緊張を減らせるようになる。</p> <p>◆リズムに合わせて、前庭覚・固有覚を高める運動を行える。</p> <p>◆歩行等を通じて、運動時の持久力を高める。</p> <p>○マッチングや絵カードを用いた予定や場所・状態の理解 （心理的な安定・環境の把握）</p> <p>◆予定カードや日課帳などで一日の流れを確認する。</p> <p>◆授業がどこで行われるか、誰がどこにいるのかを、場所カードをもとに把握する。</p> <p>○絵カード等の代替手段を用いた要求表出・指示理解 （コミュニケーション・人間関係の形成）</p> <p>◆絵カードを通じて教員に要求する課題を達成できる。</p> <p>◆絵カードを見て、物品などを調達できる。</p> <p>◆自分から代替手段を用いて、要求表出できる。</p>	児童生徒の実態に合わせ、実施する。また、教育活動全体でも取り組んでいく。

学 部	中学部	学 年	第3学年	
教科等名	自立活動	グループ名	B	
ねらい	(1) 障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服する。 (2) 必要な知識、技能、態度及び習慣を養い、もって心身の調和的発達の基盤を培う。			
担当教員				
年間授業時数	70 単位時間			
使用教科書	—			
月	題材名	時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）	備考
通 年	※項目と区分に 則して、題材を 選定する	70	<p>※下記項目より、学習内容とねらいを設定する。</p> <p>○健康の保持</p> <p>◆生活のリズムや生活習慣の形成に関する事。</p> <p>◆病気の状態の理解と生活管理に関する事。</p> <p>◆身体各部の状態の理解と養護に関する事。</p> <p>◆障害の特性の理解と生活環境の調整に関する事。</p> <p>◆健康状態の維持・改善に関する事。</p> <p>○心理的な安定</p> <p>◆情緒の安定に関する事。</p> <p>◆状況の理解と変化への対応に関する事。</p> <p>◆障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服する意欲に関する事。</p> <p>○人間関係の形成</p> <p>◆他者とのかかわりの基礎に関する事。</p> <p>◆他者の意図や感情の理解に関する事。</p> <p>◆自己の理解と行動の調整に関する事。</p> <p>◆集団への参加の基礎に関する事。</p> <p>○環境の把握</p> <p>◆保有する感覚の活用に関する事。</p> <p>◆感覚や認知の特性への対応に関する事。</p> <p>◆感覚の補助及び代行手段の活用に関する事。</p> <p>◆感覚を総合的に活用した周囲の状況の把握に関する事。</p> <p>◆認知や行動の手掛かりとなる概念の形成に関する事</p> <p>○身体の動き</p> <p>◆姿勢と運動・動作の基本的技能に関する事。</p> <p>◆姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用に関する事。</p> <p>◆日常生活に必要な基本動作に関する事。</p> <p>◆身体の移動能力に関する事。</p> <p>◆作業に必要な動作と円滑な遂行に関する事。</p> <p>○コミュニケーション</p> <p>◆コミュニケーションの基礎的能力に関する事。</p> <p>◆言語の受容と表出に関する事。</p> <p>◆言語の形成と活用に関する事。</p> <p>◆コミュニケーション手段の選択と活用に関する事。</p> <p>◆状況に応じたコミュニケーションに関する事。</p>	児童・生徒の実態に合わせ、実施する。また、教育活動全体でも取り組んでいく。

学 部	中学部		学 年	第3学年
教科等名	日常生活の指導		グループ名	普通学級
ねらい	(1) 個々の実態に応じ、卒業後の生活や社会参加を目標に基本的な生活習慣の定着を図る。 (2) 一日の学校生活への見通しをもち、主体的に行動する力を養う。 (3) 集団の中で自分の役割を果たし、他者と協力して行動する力を育てる。			
担当教員				
年間授業時数	224 単位時間			
使用教科書	「学校では教えてくれない大切なこと⑥ 友だち関係～気持ちの伝え方～」			
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容 ◆ねらい(評価の観点)	備考
4 5	新しいクラスに慣れよう ～友達を意識しよう～ ～係活動に取り組みよう～	40	○クラスの友達を意識して行動する ○友達の歩くペースに合わせて歩く ◆クラスの友達と列になり、並んで移動することができる。 ◆友達の歩調を意識しながら、同じくらいの速さで歩くことができる。 ○自分の役割を果たす ◆自分達で係活動を決め、選択することができる。 ◆自分の係活動を最後まで行うことができる。	※左記学習内容を主要に行い、その他内容も必要に応じて指導する。
5 6	ルールやマナーを守ろうⅠ ～身だしなみを整えよう～ ～清潔に過ごそう～	40	○時間を意識して行動すること ◆タイマーや時計を見て、活動にとりかかったり、終わったりすることができる。 ○身だしなみを整えること ◆鏡を見て服装を整えることやヘアスタイルと顔の汚れがないか確認することができる。 ○清潔感への意識付け ◆ハンカチやポケットティッシュを携帯することができる。	
7 9 10	ルールやマナーを守ろうⅡ ～活動の準備・片付けをしよう～	54	○使ったものを片付ける ○活動場所をきれいにする ◆次の活動の持ち物や服装を準備することができる。 ◆明日の持ち物を、自分で用意することができる。 ◆自分の使ったものを元の場所に返却することができる。	
11 12	ルールやマナーを守ろうⅢ ～時間や順番	30	○時間を意識して行動すること ○自分の順番や活動の順番を理解して行動すること	

	を守ろう～		<ul style="list-style-type: none"> ◆タイマーや時計を見て、活動にとりかかったり、終わったりすることができる。 ◆提示された順番を守って行動することができる。 	も必要に応じて指導する。
1 2	自分のことは自分でやろう	40	<ul style="list-style-type: none"> ○使ったものを片付けること ○自分の役割を果たすこと ◆自分の使ったものを元の場所に返却することができる。 ◆自分の係活動や役割を最後まで行うことができる。 	
2 3	いろいろな人とかかわろう	20	<ul style="list-style-type: none"> ○他者を意識して行動すること ○場面や相手に応じた話し方 ◆他者に配慮したかかわりができる。 ◆場面や相手に応じた言葉遣いや態度で他者とかわることができる。 	

学 部	中学部	学 年	第3学年	
教科等名	生活単元学習(学年)	グループ名	第3学年	
ねらい	(1) 単元の中の様々な活動を通して、生活力を向上させる。 (2) 体験を通して、共に学び合い、支え合う力を付ける。 (3) 体験を通して、「考える力」、「伝え合う力」、「協力する力」を伸ばす。			
担当教員				
年間授業時数	35 単位時間			
使用教科書	「せかいちず絵本」「かがくのとも傑作集 たべられるしょくぶつ」「和英えほん」			
月	単元名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい(評価の観点)	備考
4	進級や新入生を祝おう	2	○進級を祝う ◆最上級生になったことを自覚する。 ◆自分の役割や責任について考える。 ○新入生歓迎会を成功させる ◆新入生を祝う。 ◆自分の役割に責任をもつ。 ○離任された先生にメッセージをつくろう ◆お世話になった方に感謝の気持ちを表す。	他教科との 関連 国語 社会
5	体育発表会を成功させよう	2	○体育発表会のスローガンや目標を考える ◆友達に自ら働きかけたり応じたりしながら、準備をする。 ○応援グッズやダンスグッズを制作する ◆手掛かりカードを参考に、思考したり、選択したりする。 ○各種目の作戦をチームごとに考える ◆友達と協力しながら、活動に取り組む。	社会 美術 保健体育
6 7	季節の行事を楽しもう①	4	○季節の行事を調べ、友達と一緒に楽しめる内容を考える ◆内容を考えたり、選択したりして計画を立てる。 ○パーティーの準備、司会をする ◆友達と協力して、自分の役割に責任をもって活動する。 ○季節に即した伝統行事に関わる作品を作る ◆伝統文化を大切に作る気持ちをもつ。 ○季節の植物を観察・栽培する ◆植物の成長に興味をもつ。	社会 理科

9 10 11	修学旅行を成功させよう	6	<p>○修学旅行の行先や内容について知り、友達と一緒に、修学旅行に関連する事柄を調べる。(地理、産業、気候など)</p> <p>◆友達と協力しながら、活動に取り組む。</p> <p>○調べた内容を友達に向けて発表する</p> <p>◆相手を意識して、発表する。</p> <p>○衣・食・住に関する物品や道具などの名称を知り、それらの働きに関心を持ち、使用する</p> <p>◆目的意識を持ち、主体的に活動する。</p>	国語 社会 理科
11	文化祭を成功させよう	2	<p>○友達と一緒に、文化祭に必要な道具などを作り、準備する</p> <p>◆友達に自ら働きかけたり応じたりしながら、準備をする。</p> <p>○発表内容の構成や発表のセリフを考えたり、決めたりする</p> <p>◆手掛かりカードを参考に考えたり、選択したりする。</p> <p>○文化祭で使う道具を買うために、地域のいろいろな商店を利用する</p> <p>◆自ら単元の目標を持ち、より自主的に活動する。</p>	国語 社会 美術 数学 職業 家庭 理科
12	季節の行事を楽しもう②	2	<p>○季節の行事を調べ、友達と一緒に楽しめる内容を考える</p> <p>◆内容を考えたり、選択したりして計画を立てる。</p> <p>○季節に即した伝統行事に関わる作品を作る</p> <p>◆伝統文化を大切にする気持ちをもつ。</p>	理科 国語 数学 美術
1 2	校外学習を成功させよう	3	<p>○校外学習の行先や内容について知り、友達と一緒に、校外学習に関連する事柄を調べる</p> <p>◆友達と協力しながら、活動に取り組む。</p> <p>○調べた内容を、お互いに発表し合う</p> <p>◆相手を意識して、発表する。相手を意識して、発表を聞く。</p> <p>○簡単な絵地図や交通の路線図などが分かる</p> <p>◆目的意識を持ち、主体的に活動する。</p>	国語 社会 理科
2 3	卒業に向けて	3	<p>○友達と一緒に、中学校生活や一年間を振り返る</p> <p>◆友達と協力して、活動に主体的に取り組む。</p>	国語 社会 美術
通年	外国の文化に親しもう	6	<p>○身近な外国語や外国の文化を知る</p> <p>◆簡単な単語や歌を通して英語に親しみ、オリンピック・パラリンピックの学習を通して外国の言語や文化に関心をもつ。</p>	英語
	さまざまな施設を利用しよう		<p>○マナーを守り公共施設を利用する実践的活動</p> <p>◆本やCDを選び借りる。期限を守り返却する。図書館で学習する。</p> <p>◆地域の文化施設等を利用し、色々な体験する。</p>	国語 数学 社会

		<ul style="list-style-type: none"> ○お店のマナーを守り予算を考え買い物をする実践的活動を行う ◆予算内で商品を選び買い物をする。予算に合わせるよう計算をする。量を考え分配する。 	
<p>危険から身を守れるようにしよう。</p> <p>①交通事故から身を守ろう。</p> <p>②犯罪から身を守ろう。</p> <p>③災害から身を守ろう</p>	5	<ul style="list-style-type: none"> ○交通安全教室 ◆交通ルールを理解し、安全な行動ができるようにする。 ○セーフティ教室 ◆犯罪や危険について理解し、自分を守る行動ができるようにする。 ○総合防災訓練 ◆災害を想定した訓練を行い、防災に対する知識を持ち、自分を守る行動ができるようにする。 	社会

学 部	中学部		学 年	第3学年
教科等名	生活単元学習(学級)		グループ名	重度・重複学級(はな)
ねらい	(1)日課や学校行事、生活単元学習について見通しをもたせ、主体的に取り組む姿勢を身に付ける。 (2)行事の日程や内容を知り、自分の役割を理解して協力する意識をもつ。 (3)自然や四季への関心をもたせ、自然の事物・現象について初歩的理解を図る。			
担当教員				
年間授業時数	70 単位時間			
使用教科書	「せかいちず絵本」「かがくのとも傑作集 たべられるしょくぶつ」「和英えほん」			
月	単元名	時数	主な学習内容、ねらい(評価の観点)	備考
4	進級を祝おう	5	○上級生になった意識をもつ ◆日課や学校行事について理解する。 ◆自分の教室など活動場所を覚える。 ◆学級内の自分の役割や責任について知る。	他教科 との関連 国語 社会
5	体育発表会を成功させよう	8	○行事の日程や活動内容を知る ◆日程、活動内容、順序等を知る。 ◆自分の目標を決めて、主体的に活動に取り組む。 ○日程や活動内容を知り、自分の役割や活動内容の理解を深める ◆行事に見通しをもち、成功させようという気持ちをもつ。	国語 社会 数学
6	季節や行事を楽しもう	6	○自然や四季への関心をもつ ◆梅雨や夏、季節行事の装飾物を作成し、廊下に装飾を行う。 ◆植物の成長の様子を知る。 ○オリンピックやパラリンピックについて調べる。 ◆教員と一緒に、調べたことをまとめたり、発表したりする。	理科 社会
7	交流会をしよう	5	○飾りや台本を準備する ◆買い物学習などを通して運営に必要な物を準備することができる。 ◆分担した役割をやり遂げることができる。	国語・数学 社会・美術 音楽
9 10 11	修学旅行を成功させよう	11	○日程や活動内容を知り、移動方法、荷物、公共のルールやマナーなどを調べる ◆見通しをもち、成功させる気持ちを高める。 ○自分の役割を知り、目標を決める ◆自分の役割を果たす姿勢を身に付ける。 ○天気の種類や気温の変化を知る ◆その日の天気や気温にふさわしい服装を考える習慣を養う。	国語 社会 理科
11	文化祭を成功させよう	8	○日程、活動内容、役割を知る ◆活動内容について理解し、自分の目標を立てる。 ○発表の練習や必要な道具などの準備をする ◆友達と協力して行事を成功させる意識をもち、自	国語 社会 美術 音楽

			分の役割に責任をもって最後まで取り組む。	
12	季節の行事を楽しもう	8	<ul style="list-style-type: none"> ○自然や四季への関心をもつ ◆秋や冬の季節行事の装飾物を作成し、廊下に装飾を行う。 ○友達と一緒に冬の飾りを作る ◆冬にちなんだ装飾物を作成し、季節への関心をもつ。 	理科 国語 数学 美術 社会
1 2	校外学習を成功させよう	6	<ul style="list-style-type: none"> ○行事の日程や活動内容を知る ◆日程、活動内容、順序等を知る。 ◆自分の役割を決めて、主体的に活動に取り組む。 ○移動方法、荷物、公共のルールやマナーを知る。 ◆行事に見通しをもち、成功させようという気持ちをもつ。 	国語 社会 数学
2	交流会をしよう	7	<ul style="list-style-type: none"> ○飾りなどを準備する ◆買い物などをして必要な物を準備することができる。 ○役割を決め、会を楽しむ ◆出し物を楽しむことができる。 ◆分担した役割をやり遂げることができる。 	国語 社会 美術 音楽
3	卒業に向けて	6	<ul style="list-style-type: none"> ○1年間で頑張ったことなどを振り返る ○卒業式練習 ◆1年間で振り返り、思い出を共有する。 ◆節目としての卒業式を、式にふさわしい態度で迎え、4月からは高校生になることを理解する。 	国語 社会
通年	畑に行こう		<ul style="list-style-type: none"> ○野菜などの観察をとおし自分の食べるものに関心をもつ ◆植物の栽培収穫観察などの体験を行う。 ○季節の変化や日本の風習などについて興味・関心を広げる ◆戸外の空気に触れたり、植物の観察をしたりすることを通して季節の変化に気付く。 	理科 社会

学 部	中学部	学 年	第3学年	
教科等名	作業学習	グループ名	重度・重複学級	
ねらい	(1)自信をもって取り組み、働くことの楽しさを知る。 (2)自分の役割（作業）に責任をもって、一定時間持続して取り組む。 (3)教員や友達に対して、挨拶・返事・報告・相談を行うことができる。			
担当教員				
年間授業時数	66.5 単位時間			
使用教科書	—			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点）	備考
4	作業班について知ろう	4	○各作業班の活動内容について ◆自分の所属班について、作業内容に興味をもつことができる。 ○作業工程や手順を見学・体験する ◆所属班の作業工程や手順が分かる。 ○入退室時の手順について ◆入退室時の手順が分かる。 ○挨拶・返事の仕方 ◆適切な挨拶や返事ができる。	
5 6 7 9	役割を分担して作業に取り組もう	26	○自分の役割 ◆自分の役割の手順に慣れ、短い見通しをもって取り組むことができる。 ○報告、相談の仕方 ◆適切な挨拶や返事ができる。仕事が終わった時や困った時に、発声やカード等で教員に伝えることができる。 ○集中力を持続させて作業する ◆一定時間や一定量の作業に取り組むことができる。	
10 11 12	羽ばたき祭販売会の準備・運営をしよう	22	○羽ばたき祭での作業製品販売会について ◆販売会の日時や流れを知ることができる。 ○販売会に向けた看板やポスター等の作成 ◆着色したり、シールを貼ったりして、看板やポスターを作ることができる。 ○販売の仕方や役割、商品の販売 ◆販売会での自分の役割を担うことができる。 ○販売会の振り返り ◆販売会での活動の様子を写真等で振り返ることができる。	
12 1	作業量や作業時間を延ばして作業に取り組もう	5	○挨拶・返事、報告、相談 ◆適切な挨拶や返事ができる。仕事が終わった時や困った時に、発声やカード等で教員に伝えることができる。 ○作業量や作業時間を延ばして作業に取り組む ◆作業量や作業時間を延ばして、一定時間や一定量の作業に取り組むことができる。	
2 3	一年間の活動のまとめと次年度に向けて	9.5	○次年度の作業紹介に向けた準備 ◆新しく作業学習に加わる後輩に向けて、作業内容や製品について伝えるための準備をすることができる。	

			<ul style="list-style-type: none">○作業室の清掃・整理整頓◆使用した作業室を清掃したり、整理整頓したりすることができる。○一年間のまとめ◆一年間の活動を振り返り、頑張ったことやできるようになったことなどを発表することができる。	
--	--	--	---	--

学 部	中学部	学 年	第3学年	
教科等名	総合的な学習の時間	グループ名	第3学年	
ねらい	(1) 活動を通して、友達や教員との関わりを意識し、自ら行動する力を培う。 (2) 日本の伝統文化や芸能に触れる。 (3) 日本の伝統文化に興味・関心を持ち、発表を通して主体性を育てる。			
担当教員				
年間授業時数	35 単位時間			
使用教科書	—			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点）	備考
4	新入生歓迎会で発表しよう	3	○新入生歓迎会で発表しよう ◆新入生を歓迎する気持ちをもつ。	
5 6 7	日本の伝統文化を知ろう①	7	○世界の伝統文化を振り返る ◆発表を通して理解を深める。 ○東京の伝統文化について調べる ◆東京の伝統文化について興味・関心をもつ。 ○必要な道具を作る ◆友達と協力して、準備や発表をする。 ○沖縄エイサー等の民族舞踊に取り組む ◆発表や体験を通して、理解を深める。	
9 10 11	日本の伝統文化にふれよう②	8	○日本の伝統文化について調べる ◆日本の伝統文化について、興味・関心をもつ。 ○世界の伝統文化について調べる ◆世界の伝統文化について、興味・関心をもつ。 ○必要な道具を作る ◆友達と協力して準備や発表をする。 ○沖縄エイサー等の民族舞踊に取り組む ◆発表や体験を通して、理解を深める。	
12 1 2	日本の伝統文化にふれよう③	12	○日本の伝統文化について調べる ◆日本や世界の伝統文化について興味・関心をもつ。 ○世界と日本との違いを知る ◆世界と日本の世界の伝統文化について比べ、違いが分かる。 ○必要な道具を作る ◆友達と協力して準備や発表をする。 ○皆で決めた日本の伝統的な踊りに取り組む ◆発表や体験を通して、理解を深める。	
3	3年生を送る会で発表しよう	5	○下級生に向けて、日本の伝統的な踊りを発表する ◆教員や友達と一緒に踊りを楽しむ。 ◆練習で習得した踊りの技術を意識して踊る。	

通 年	日本の行事		<ul style="list-style-type: none">○日本の季節の行事や伝統文化について知る◆体験する伝統文化について、興味・関心をもつ。○体験する伝統文化について調べる◆体験を通して、理解を深める。○伝統文化を体験する（茶道体験など）◆友達と協力して準備をする。	
--------	-------	--	---	--